

# 令和6年度 ちゅうるい学園 活動報告

令和6年7月11日（水）

# 生徒指導交流、特別支援教育交流について

今年度から、ちゅうるい学園では奇数月（5月、7月、9月、11月、1月、3月の計6回）に、小学校・中学校、それぞれの生徒指導担当・特別支援担当、管理職が集まり、交流会を定期開催することとしました。

第1回目は5月13日（月）に会場を忠類小学校に設定し交流会を開催しました。小中学校それぞれの現状や、今年度の課題解決に向けた取組などについて交流しました。

生徒指導では、昨年小学校を卒業した中学校1年生の様子を中心に、小学校で行ってきた生徒指導上の課題が、中学校でどのように変化しているのかを共有しました。

特別支援では次年度進学する児童について、学級の様子や普段の学習の取り組みについて交流をおこないました。



スマートフォンに関することは、困り感をもつ保護者も多いですが、トラブルの早期発見など、正しい利用方法についての指導が難しい現状が明らかになりました。

## 【良かった点】

- ・小中の学校の流れの違いや、指導態勢などの違いを知ることができました。
- ・進学後、進学前の子どもの情報を知ることができました。

## 【改善すべき点】

- ・生徒指導・特別支援の担当だけでなく、他の教員も同席するなど、今後の交流会の持ち方について、改善を図っていきます。

次回

第2回生徒指導・特別支援交流会は

令和6年7月18日（木）

忠類中学校で実施予定

**令和6年度**

**ちゅうるい学園 活動報告**